

使用前検査申請書

川内原子力発電所第2号機
計測制御系統施設及びその他
発電用原子炉の附属施設の改造の工事

原発本第32号
令和2年4月17日

原子力規制委員会 殿

福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号
九州電力株式会社
代表取締役 池辺和弘
社長執行役員

原子力利用における安全対策の強化のための核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律等の一部を改正する法律（平成29年法律第15号。以下「改正法」という。）附則第7条第1項に基づき、改正法による改正前の核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号。以下「法」という。）第43条の3の11第1項の規定により次のとおり使用前検査を受けたいので申請します。

氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名	名称 九州電力株式会社 住所 福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号 代表者氏名 代表取締役 社長執行役員 池辺和弘
発電用原子炉施設の設置又は変更の工事に係る工場又は事業所の名称及び所在地	名称 川内原子力発電所 所在地 鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
申請に係る発電用原子炉施設の概要	別紙のとおり
法第43条の3の9第1項若しくは第2項の認可年月日及び認可番号又は法第43条の3の10第1項の規定による届出をした年月日	工事計画の認可年月日及び認可番号 ・令和元年5月10日 原規規発第1905101号
検査を受けようとする工事の工程、期日及び場所	工事の工程 構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時（一号） 期日 自 令和2年 5月 11日 至 令和2年 7月 29日 場所 川内原子力発電所
	工事の工程 工事の計画に係る全ての工事が完了した時（五号） 期日 自 令和2年 10月 12日 至 令和2年 11月 16日 場所 川内原子力発電所
申請に係る発電用原子炉施設の使用の開始の予定時期	令和元年 12月 16日



(手数料 金 593,500 円)

添付資料-1：工事の工程に関する説明書

添付資料-2：工事の工程における放射線管理に関する説明書

川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設に係るもの
計測制御系統施設
制御方式及び制御方法
計測装置
原子炉非常停止信号
工学的安全施設等の作動信号
その他発電用原子炉の附属施設
非常用電源設備

工事の工程に関する説明書

年 月	令和元年								令和2年											
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
項目	工事期間																			
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>△使用前検査(一号)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲使用前検査(五号)</p> </div> </div>																			
原子炉安全保護盤 取替工事																				

△ 寸法検査・外観検査・組立て及び据付け状態を確認する検査・耐圧検査・漏えい検査

▲ 機能・性能検査

工事の工程における放射線管理に関する説明書

(計測制御系統施設及びその他発電用原子炉の附属施設の変更の工事)

(1) 検査に伴う放射線管理

a. 検査中の放射線管理

被ばく低減及び汚染拡大防止のため、検査エリアの環境サーベイを実施するとともに、検査に係る者に対し、防護具の適切な着用について指導及び助言を行う。

b. 個人被ばく管理

線量は、ガラスバッジ及び警報付ポケット線量計を用いて測定する。

(2) 検査場所の区域区分

2号機 原子炉格納容器

2号機 原子炉補助建屋

a. 汚染区分

B区域^(注1)

(注1) 核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示(平成27年8月31日 原子力規制委員会告示第8号)に定める表面密度限度及び放射線業務従事者の呼吸する空気中の放射性物質の濃度限度を超えるおそれのない区域

b. 線量当量率区分

1区域^(注2)

2区域^(注3)

3区域^(注4)

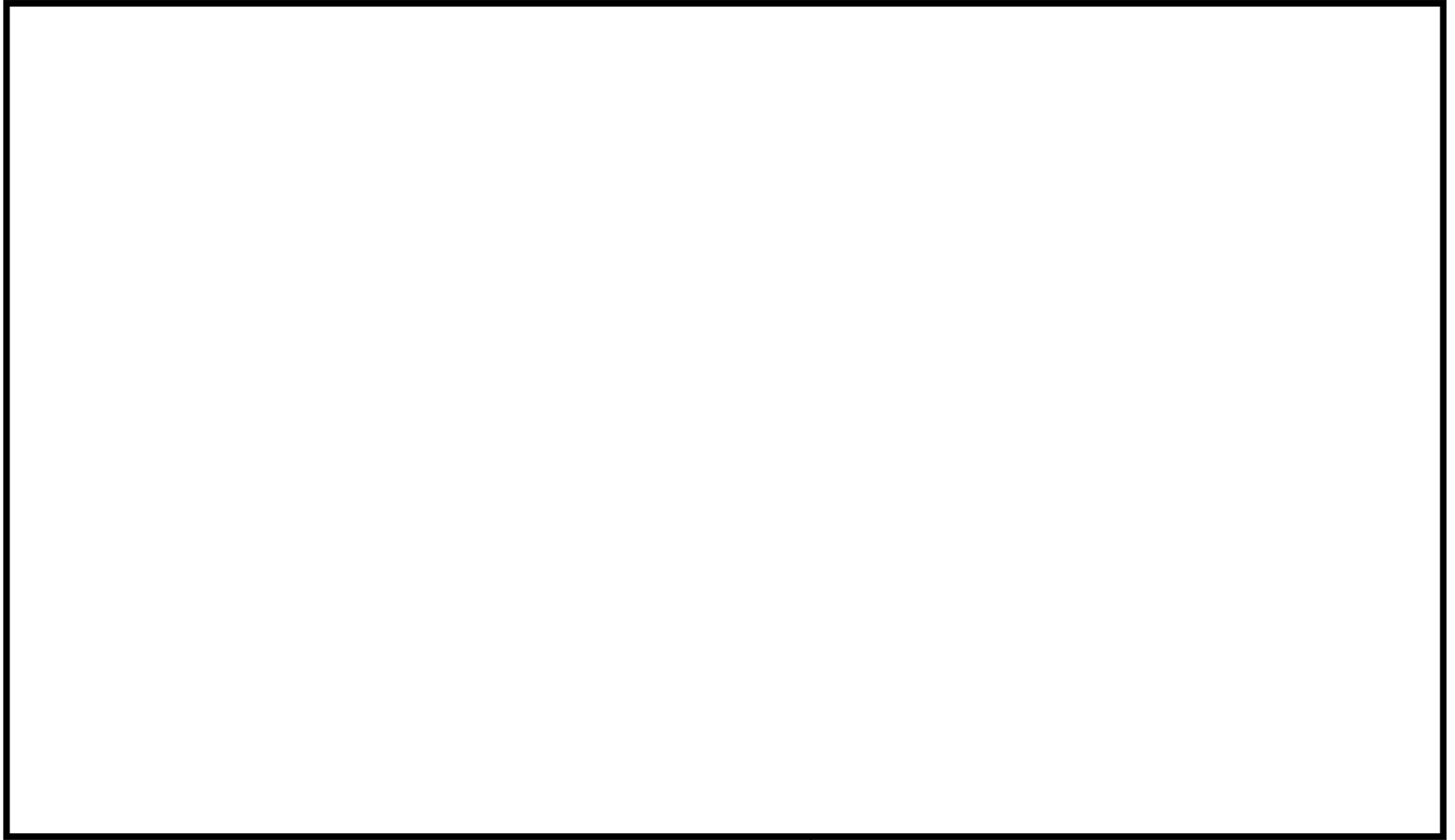
(注2) $2.6\mu\text{Sv/h}$ を超えるおそれがあり、 $100\mu\text{Sv/h}$ を超えるおそれのない区域

(注3) 1mSv/h を超えるおそれのない区域

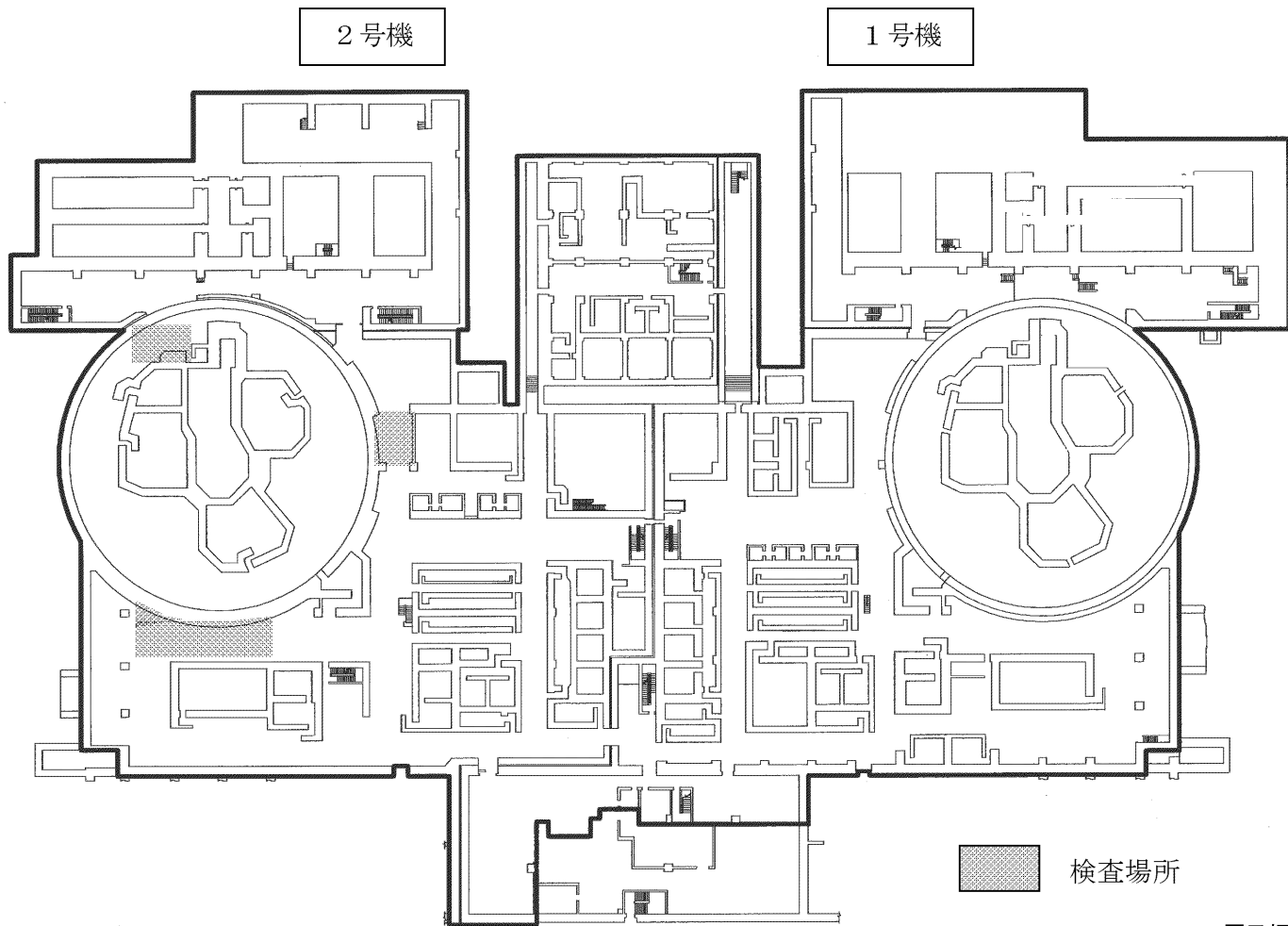
(注4) 1mSv/h を超えるおそれのある区域

(3) 管理区域検査場所図

別紙参照



原子炉補助建屋 (EL. 13. 3M)



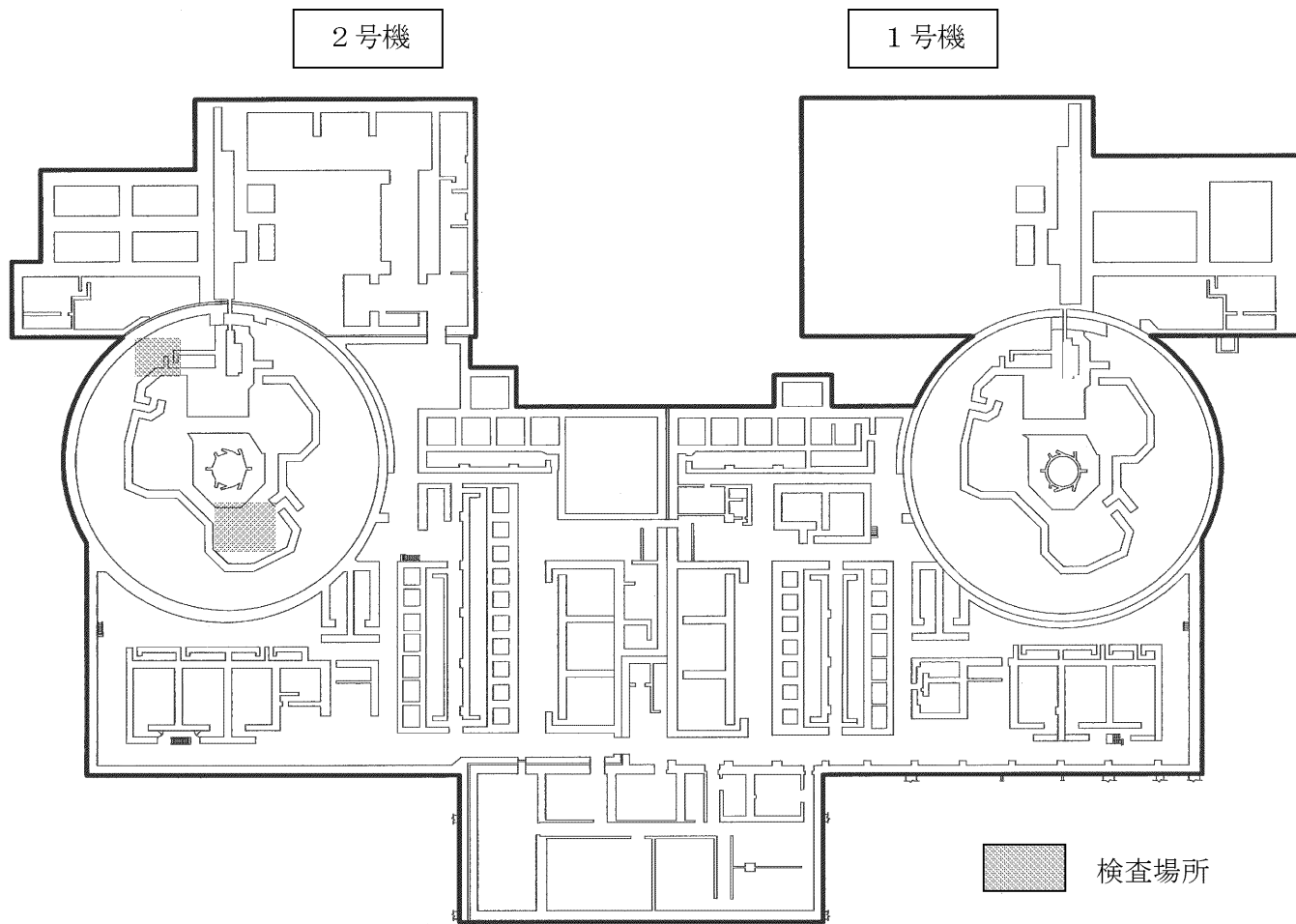
2号機

1号機

検査場所

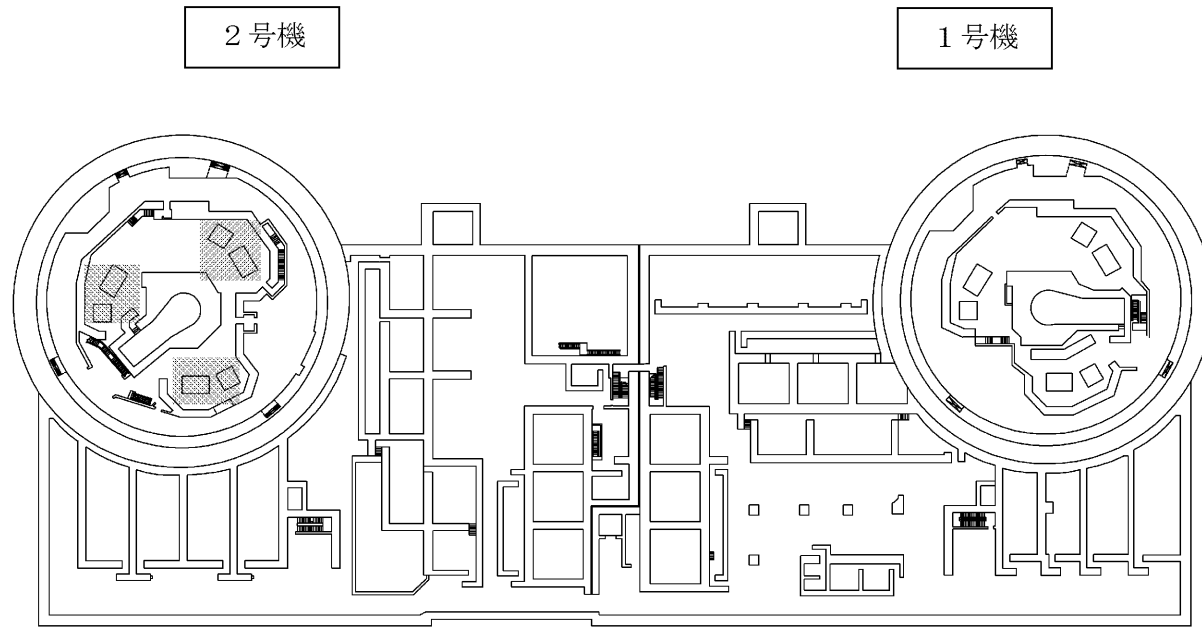
原子炉格納容器 (EL. 5.0M)
 原子炉補助建屋 (EL. 5.0M)

管理区域検査場所図



管理区域検査場所図

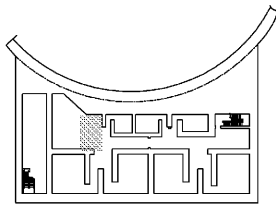
原子炉格納容器 (EL. -2.0M)



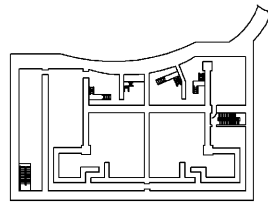
管理区域検査場所図

原子炉格納容器 (EL. -9.4M)

2号機

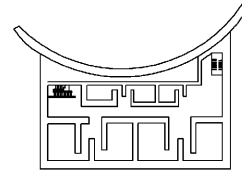


EL. -21.0M

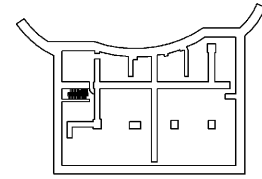


EL. -15.0M

1号機



EL. -21.0M



EL. -15.0M

 検査場所

原子炉補助建屋 (EL. -21.0M)